

公の施設の指定管理者管理運営状況評価結果

1. 基本情報

(1)管理施設

施設名	町田市子ども創造キャンパス ひなた村		
施設概要	【所在地】町田市本町田2863番地 【開設年月】1973年 【開館日時】休館日／第1・第3火曜日、祝日の翌日、年末年始 開館時間／4月から9月：午前9時から午後6時、10月から3月：午前9時から午後5時 【建物面積】延床面積2231.4㎡ 【建物内容】屋内施設／カリヨンホール、レクリエーションルーム(第1、第2、第3)、和室等 屋外施設／炊事場(第1、第2)、広場 【建物構造】本館：木造、ホール：RC造一部S造、炊事場：木造		
設置目的	恵まれた自然環境の中での遊び、体験、創作活動等を通じて、子どもたちの心身の健康を増進するとともに、その豊かな創造性を育み、もってその心身の健やかな育成を図るため。		
設置根拠法令・条例	町田市子ども創造キャンパスひなた村条例		
所管部課	子ども生活部児童青少年課	問合せ先	042-724-4097
施設ホームページURL	https://www.sozocampus-hinatumura.jp/		

(2)指定管理者

指定管理者名	アクティオ株式会社	法人番号	6013201000200
指定管理者所在地	東京都目黒区東山一丁目5番4号 KDX中目黒ビル6階		
指定期間	2019年4月1日～2024年3月31日		
指定管理業務の内容	(1)子どもの野外体験に関する業務 (2)子どもの創作体験に関する業務 (3)子どもの野外体験、創作体験にかかる指導者の育成及びその活動の支援に関する業務 (4)来館した子どもへの居場所の提供及び図書の見学等に関する業務 (5)ひなた村の施設及び附属設備の利用承認及び提供に関する業務 (6)施設及び管理区域の維持管理に関する業務 (7)その他ひなた村の運営に関し市長が必要と認める業務		
利用料金制	<input type="checkbox"/> 該当 <input checked="" type="checkbox"/> 併用 <input type="checkbox"/> 非該当	選考方法	<input checked="" type="checkbox"/> 公募 <input type="checkbox"/> 非公募

2. 選定時の提案内容

提案内容(目標値など)	達成時期	達成状況
1.自主事業の実施 独自のアイデアにより施設の魅力向上や利用者の満足度向上に繋がる自主事業を実施する。	2019年度から2023年度まで毎年複数の自主事業を実施・継続させ、春・秋の祭りに次ぐ規模の大規模事業に成長させる。	市が承諾した10事業のうち、感染拡大防止のため中止した「卓球大会(2/23予定)」を除く9事業を実施した(合計参加者2,318人)。 1. 単日の大規模事業である「ひなた村チャレンジカップ」は長期間開催(10/15～11/14、参加205人)に、「たきびフェスティバル(12/18、参加33人)」は短時間・定員制にするなど形態を変更して実施した。 2. 通年の非接触型事業として、「チャレンジポイントラリー(参加549人)」、「げんきつずカード(参加269人)」、「手渡し工作キット(参加414人)」、「ネイチャーカード(参加264人)」、「プレイカード(参加135人)」を実施した。 3. 地域連携事業でもある「グループアクティビティ」は、学校・子ども会・自治会等を対象に15件を企画し、コロナ事由で中止した7件を除く8件(参加448人)を実施した。
2.地域連携の強化 ひなた村の地域における存在価値を高めるために、施設単体の活動に止まらず、地域住民・団体・教育機関・地元企業・他の公共施設等との連携を強化し、子どもの健全育成や地域振興に貢献する。	2019年度から2023年度まで、地域連携施策を継続して実施する。	1. 学校・子ども会・自治会等との連携事業「グループアクティビティ」を8件(参加448人)実施した。 2. 子ども施設との連携・協力事業として「子どもセンターまあち」での人形劇公演(7/4)を実施した。 3.「一般社団法人まちやま」との連携により「自然菜園クラブ(小学生対象、月1回)」、「菜園サポーター(保護者対象、月2回)」を運営した。 4.「さがまちコンソーシアム」主催の「インターンシップ」受入(2月度に8日間・学生2人)を実施した。
3.子どもの社会参画支援事業の実施 子どもがイベント・講座企画への参画や体験を通して、社会性や創造性を身に付け成長していく場を提供する。	2019年度は企画準備・試行期間とし、2020年度以降2023年度までの間事業を実施する。	1. 2019年度に開始した「卓球大会」を子ども参画事業に位置付けて準備したが、コロナ禍により2020年度・2021年度の2年連続で中止を余儀なくされた。当事業は感染症の動向次第で今後の実施も不透明なため対象から外すこととした。 2. 2021年度に開始した「自然菜園クラブ(小学生対象、月1回)」は、子ども達の社会性・創造性を育む事業であるため、社会参画支援事業に位置づけて実施した。 3. 新たに「子どもグループ」について、2023年度までに活動を具体化すべく検討に入った。

3. 昨年度の課題

内容	<ul style="list-style-type: none"> ・コロナ禍により中止・延期を余儀なくされた「まつり」等大規模事業の実施検討(規模・形態等) ・子どもの社会参画支援事業の実施
----	---

4. 総合評価及び所見

総合評価	B	【総合評価基準】 A:良好である B:要求水準達成 C:良好ではない D:大きな課題がある S:Aのうち実施内容が特に優れている
所管課総合所見(特筆すべき点(Sの場合必須)、提案内容の実現状況、昨年度の課題への対応等)	<ul style="list-style-type: none"> ・選定時の提案内容について、新型コロナウイルス感染症の影響により中止となった事業もあったが、感染予防に努めつつ積極的な取り組みを行っていた。 ・昨年度の課題について、複数回実施・定員制・複数日開催・野外への特化等の対策を講じて実施していた。 ・サービスの質について、「来館者数」及び「指定講座・イベント事業の利用者数」は新型コロナウイルス感染症の影響により要求水準を達成できなかったが「利用者満足度調査」は非常に高い水準であり、質の高いサービスを提供していたと評価できる。 ・業務履行状況及び財務・収支状況について、要求水準を達成した。 以上を勘案し総合評価をBとした。	

【評価対象年度 2021年度】

指定管理者所見(補足説明・アピール・未達成項目の改善策等)	<p>2020年度に続きコロナ禍の中、臨時休館(4/25～5/11)、施設貸出休止(5/12～5/31)、夜間貸出休止(6/1～9/30)や利用人数制限、主催事業の中止・延期、事業内容変更等の措置により、年間を通じて完全な形での施設運営はできなかった。</p> <p>1.「来館者数」は34,952人と目標の66,000人に対して53%の結果となった。</p> <p>2.「講座・イベント事業利用者数」は4,331人と目標の20,810人に対して20.8%の結果となった。</p> <p>1.2は未達成に終わったものの、各種の制約条件の中、可能な限りの努力を払った結果である。2022年度も来館者の安全対策を最優先に集客努力を継続したい。</p> <p>3.「自主事業の実施」「地域連携の強化」については、中止・延期を余儀なくされた案件もあったが、上記の事業を感染症対策を徹底して実施した。</p> <p>4.「子どもの社会参画支援事業」については、対象とした「卓球大会」が2年連続で中止を余儀なくされた。2022年度は対象を変更して「自然菜園クラブ」の展開、「子どもグループ」の立ち上げに注力したい。</p> <p>5.「利用者アンケート調査」は2回実施し、利用者満足度は2020年度を上回る98.0%であった。集計結果を踏まえて改善可能な課題には着手済みである。トイレ等設備の改修要望については2023年度の改修工事に委ねたい。</p> <p>6.2021年度は、町田市の感染症対策に従い安心・安全な施設運営を最優先に業務を遂行した。可能な限りの対策を施して利用者の安全を守ることができたものと評価している。</p>
-------------------------------	--

5. サービスの質に関する評価

【利用者アンケート調査】

調査概要	<p>【調査期間】 第1回 2021年8月11日～9月10日、第2回 2022年2月5日～3月4日</p> <p>【配布枚数】 計232枚</p> <p>【回収枚数】 計178枚</p> <p>【回収率】 76.7%</p> <p>【調査方法】 調査票手渡し回収</p>
------	---

指標1	評価基準	目標	結果	評価	
利用者満足度	A: 90%以上 B: 75%以上～90%未満 C: 75%未満	90%	98.3%	A	
指定期間内における実績(単位:)					
年度	2019	2020	2021	2022	2023
目標値	90	90	92	92	95
実績値	-	97.6	98.3		

指標2	評価基準	目標	結果	評価	
来館者数	A: 67,000人以上 B: 60,000人以上66,999人以下 C: 59,999人以下	66,000人	34,952人	C	
指定期間内における実績(単位: 人)					
年度	2019	2020	2021	2022	2023
目標値	65,000	65,000	66,000	66,000	67,000
実績値	60,592	30,221	34,952		

指標3	評価基準	目標	結果	評価	
指定講座・イベント事業の利用者数	A: 22,000人以上 B: 18,000人以上21,999人以下 C: 17,999人以下	20,810人	4,331人	C	
指定期間内における実績(単位: 人)					
年度	2019	2020	2021	2022	2023
目標値	20,050	20,330	20,810	21,000	22,000
実績値	16,976	3,967	4,331		

サービスの質に関する総合評価	所管課所見
B	<p>「利用者満足度(全体満足度)」は目標値を達成し、非常に高い水準である。</p> <p>「来館者数」及び「指定講座・イベント事業の利用者数」は増加に転じたものの要求水準を達成できなかった。</p> <p>以上を勘案し総合評価をBとした。</p>

【サービスの質に関する評価基準】 A: 良好である B: 要求水準達成 C: 良好ではない

【評価対象年度 2021年度】

6. 業務履行状況の確認

(1) 指定管理業務の履行状況の確認

大項目	小項目	要求水準	履行状況	適否
平等利用の確保	利用者への平等な取扱い	利用者層に応じた事業の提供	毎月のお便りや実績報告書にて、利用者層に応じた事業を提供していることを確認した。	適
	施設情報等の発信	毎月のお便りやホームページ等での施設情報の発信	毎月のお便りやホームページにて適宜情報を発信していた。	適
施設の運営方針・管理	仕様書及び事業計画に基づく事業の実施	仕様書及び事業計画に基づく事業の実施	事業計画書及び実績報告書にて、計画に基づき事業を実施していることを確認した。	適
	市への報告書類の提出	仕様書に定める期間内の提出	仕様書に定める期間内に各種報告書類を提出していた。	適
	施設の点検・保全	仕様書に定める頻度での点検の実施	設備点検結果報告書にて、施設の保守点検を適切に実施していることを確認した。	適
個人情報公開・保護	個人情報保護体制	体制どおりの取扱い	実地調査にて、登録票等の個人情報に関する書類を施錠管理していることを確認した。	適
	情報公開体制	体制どおりの取扱い	実地調査にて、必要書類を適切に管理し、請求に備えていることを確認した。	適
要望対応	要望対応体制の整備	要望対応体制の構築	法人の苦情対応フロー及びマニュアルにて、適切な対応ルールを定めていることを確認した。	適
	要望の受付体制	意見箱の設置	実地調査にて、意見箱の設置を確認した。	適
危機管理	緊急時・災害時に備えた体制の整備	対応マニュアルの整備、仕様書に定める保険への加入	法人の緊急対応マニュアルにて、対応方策を整備していることを確認した。保険証券にて、仕様書に定める保険への加入を確認した。	適
	子どもの事故に対する備え	事故防止の取り組み、事故発生時の対応手順の整備	取組についての報告書にて、遊具の定期的なメンテナンス、KYT研修等の取組を確認した。法人の緊急対応マニュアルにて、適切な対応手順を整備していることを確認した。	適
人的安定性	職員の適切な配置	仕様書に基づく職員配置基準を満たした配置・防火管理者の配置	勤務シフト一覧にて、職員配置基準を満たしていることを確認した。防火管理者選任届出書にて、防火管理者の配置を確認した。	適
	職員研修の実施	常勤職員全員の研修の受講	研修記録にて、常勤職員全員が研修を受講していることを確認した。	適
管理経費の縮減	物品の管理	異動時の報告及びびたな卸しの実施	物品台帳にて、異動時の報告及びびたな卸しを適切に実施していることを確認した。	適
	管理運営経費の縮減	経費の削減又は取組み	実績報告書にて、光熱水費の節約、比較購買等の取組みを確認した。	適
地域貢献	地元団体との連携	子育て支援活動・社会活動等への協力	実績報告書にて、地元団体、自治会、教育機関等と連携を図っていることを確認した。	適
	市民雇用	町田市民の雇用	施設執行体制にて、市民雇用率が64%であることを確認した。	適

【評価対象年度 2021年度】

(2)業務実施体制の確認

大項目	小項目	要求水準	モニタリング結果	適否
モニタリングその他	会計・経理モニタリング	会計・経理実施状況チェックシートの全ての確認項目が「適」である。	2021年11月18日にモニタリングを実施し、全ての確認事項で「適」であることを確認した。	適
	労働条件モニタリング	労働条件チェックシートの全ての確認項目が「適」である。または、改善のための対策が講じられている。	2021年11月18日にモニタリングを実施し、全ての確認事項で「適」であることを確認した。	適

業務履行状況の確認結果(適否)	所管課所見
適	指定管理業務の履行状況は全ての確認事項が「適」であった。 会計・経理モニタリング、労働条件モニタリングはいずれも全ての確認事項が「適」であった。

7. 財務・収支状況の確認

(1) 公の施設に係る収支

単位:千円

項目	年度	2019		2020		2021		2022		2023	
		予算	決算	予算	決算	予算	決算	予算	決算	予算	決算
収入	指定管理料	58,083	58,083	54,306	54,306	54,803	54,803	55,311		55,834	
	講座・イベント等参加費	605	470	617	191	623	237	629		635	
	施設利用料金	2,291	2,385	2,427	1,511	2,543	2,290	2,659		2,774	
	その他	51	309	52	140	52	166	52		53	
	自主事業	-	-	-	-	213	137				
	計	61,030	61,247	57,402	56,148	58,234	57,633	58,651	0	59,296	0
支出	人件費	28,292	27,825	29,083	27,161	29,624	27,407	30,176		30,740	
	管理費	23,555	22,913	19,210	18,387	19,232	19,070	19,254		19,276	
	指定事業費	4,000	2,279	3,900	732	3,900	1,426	3,900		3,900	
	その他	5,183	5,813	5,209	5,813	5,265	6,008	5,322		5,380	
	自主事業	-	-	-	-	67	6				
	計	61,030	58,830	57,402	52,093	58,088	53,917	58,652	0	59,296	0
総計(収入-支出)		0	2,417	0	4,055	146	3,716	-1	0	0	0

町田市指定管理者事業継続支援金(2021年度) 141千円

(2) 指定管理者本部 ※共同事業者の場合、原則として代表企業を記載する。

単位: %

年度	2019	2020	2021	2022	2023
経常利益率	3.3	3.2	5.5		
負債比率	136.2	94.9	98.7		

【経常利益率(%)】経常利益 / 売上高 × 100(小数点以下第2位を四捨五入)

【負債比率(%)】負債(他人資本) / 資本(自己資本) × 100(小数点以下第2位を四捨五入)

財務状況に関する確認結果(適否)	所管課所見
適	予算の範囲内で概ね適切な執行を確認した。指定事業費については予算額と決算額に乖離が生じているが、新型コロナウイルス感染症の影響により事業縮小を余儀なくされたためである。経常利益率及び負債比率についても、適正な水準にあり、今後も安定した施設運営が可能であると考える。